

- ・午後8時30分から、開票立会人6名（市長選挙3名、市議会議員補欠選挙3名）に対して、開票における立会人の職務について、選挙管理委員会事務局書記長が事前の説明を行いました。
- ・会場内に移動し、開会のあいさつの後、書記長が事務従事者に対する業務連絡として、投票箱の施錠の解除のみを行うことを、マイクで指示しました。
- ・上記の指示を受け、複数の事務従事者が開披台の上に並んでいた市長選挙と市議会議員補欠選挙の投票箱40個の施錠を解除しました。
- ・解除後に、開票立会人の1人から、立会人の職務として事前説明された「投票所から運ばれた投票箱に異常がないかの確認をすること（投票箱施錠の確認）」を行ってないのではないかと指摘がありました。
- ・事務の手順上のミスであるということを認め、開票管理者及び書記長が開票立会人に謝罪と説明をし、開票作業を続行したい旨を申し出ました。
- ・開票立会人1名が、開票の続行の是非について自分では判断できないと申出があったため、開票管理者が各陣営への電話連絡を許可しました。
- ・2人の開票立会人が各陣営に電話連絡し、それぞれ、開票作業の続行に同意又は選挙管理委員会の判断に任せるとの回答がありました。他の開票立会人からも、開票を進めてもらいたい等の意見がありました。
- ・各投票所から送致された投票箱は、開票会場内で参観人、報道機関、警察等の多数が見ている中で、書記長の号令により施錠が解かれており、この行為により公平性を欠くことはないと判断し、開票管理者が謝罪を行った上で、午後9時9分に開票開始宣言を行いました。
- ・以降、開票作業が進められました。
勝山市長選挙 午後10時45分開票確定
勝山市議会議員補欠選挙 午後11時10分開票確定